

令和7年度コネクテッドセンターちば募集テーマ一覧

別 添

	テーマ名		テーマ詳細	担当部署	担当部署連絡先
1	庁舎等公共施設の 空き室活用	現状	令和10年度以降、執務室の集約により、美浜区役所内にフロア単位で空き室が発生することが見込まれている（約1500㎡×最大2フロア）。同フロアは区役所内のスペースのため、利用可能時間や利用者動線等に制約があるものの、ＪＲ駅から徒歩圏内であるなど交通利便性が高い。	財政局 資産経営部 資産経営課	043-245-5286
		課題	当該空き室は、市の業務だけでは活用しきれない懸念がある。		
		募集	施設利用者の利便性向上、地域活性化の推進、市の歳入増等に向けて、当該空き室の活用に係るアイデアを募集したい（貸付は有償、期間は5年間（更新有）を想定）。		
2	町内自治会業務の 負担軽減	現状	本市から町内自治会への依頼業務が多様化していく一方、市内の町内自治会加入率は年々下降している。	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	043-245-5661
		課題	町内自治会役員業務の増加に伴い、現状のままでは担い手が不足し、町内自治会活動の継続が困難となる恐れがある。		
		募集	自治会活動への積極的な参加を促進するため、町内自治会業務の負担軽減に繋がるアイデアを募集したい。具体的には、回覧板回付や自治会費徴収作業に係る負担の軽減、町内自治会のDX化推進、プロボノ・NPOの協力による町内自治会業務の棚卸に資する取り組み等に係るアイデアを募集したい。		
3	学校開放事業における 空調稼働時間の 把握等	現状	令和7年度から令和12年度にかけて、学校開放事業で利用されている市内小中学校160校の体育館に空調機が設置される予定。令和7年度は中学校28校に設置予定。	市民局 生活文化スポーツ部 スポーツ振興課	043-245-5965
		課題	空調の稼働時間に応じて利用者から利用料金を徴収することを検討しているが、学校には職員が常駐しておらず、市側で稼働時間を把握する仕組みがない。また、支払い状況を市が把握することもできない。		
		募集	利用者が空調の稼働時間に応じてキャッシュレスで利用料金を支払い、市において空調の稼働時間や利用料金の徴収履歴が確認できるような、一連の仕組みの構築に係るアイデアを募集したい。		
4	子ども食堂の 食材保管場所の確保	現状	本市では市内子ども食堂に対し、情報共有や研修など伴走支援を行っている。運営者有志団体と定期的に情報交換を行うことで、運営者が抱える課題等の共有に努めている。	こども未来局 こども未来部 こども家庭支援課	043-245-5671
		課題	子ども食堂の食材を保管できる冷凍・冷蔵機能を有する保管場所や、保管場所への関係者の出入りを管理する人材の確保が課題となっている。現在、花見川区に保管場所を1カ所確保しているが、子ども食堂の安定的な運営のため、市内に複数の保管拠点を確保する必要がある。		
		募集	冷凍・冷蔵機能を有した食材保管場所（各区に1つ程度）の無償提供や、食材の持続的な管理体制の確保に係るアイデアを募集したい。		
5	遊休地を活用した公共 施設の脱炭素化の 推進	現状	本市は、国から「脱炭素先行地域」に選定され、その一環として、公共施設の電力消費に伴うCO2排出量実質ゼロに取り組んでいる。公共施設でのオンサイトPPAや農地等でのオフサイトPPAなどの取り組みを通じて再生可能エネルギー導入を進めている。	環境局 環境保全部 脱炭素推進課	043-245-5441
		課題	公共施設の脱炭素化をさらに推進する必要がある、オフサイトPPAによる再生可能エネルギー導入のため太陽光発電に適した土地を確保する必要がある。		
		募集	千葉市内に所有する遊休地（8000㎡以上）を20年間貸与できる民間企業や団体を募集したい（近接地同士であれば、土地が分割されていても可能）。		
6	千葉市農政センターコ ミュニケーション エリアの活用	現状	千葉市農政センターはほ場エリアとコミュニケーションエリアに分かれており、ほ場エリアは令和4年度策定の「農政センターリニューアルプラン」に基づき機能強化に取り組んでいる。	経済農政局 農政部 農業経営支援課	043-228-6267
		課題	コミュニケーションエリアについて、農業に対する市民の理解醸成を促進する場、農業者同士の連携・交流の場として活用していきたいと考えているが、具体的にどのような取り組みを行っていくかが課題となっている。		
		募集	コミュニケーションエリアについて、農業に関心を持つ市民を呼び込み理解を深める場として、また農業者同士が連携・交流しながら一歩前進し、成長を支援する場として活用していくためのアイデアを、エリアの一部・全体を問わず募集したい。		
7	花見川沿川公園緑地の 賑わい創出	現状	河川は、自然や景観の保全、レクリエーションといった様々な機能を有する魅力的な地域資源である。花見川沿いには、多くの公園緑地が位置しているほか、東京湾から印旛沼までサイクリングコースが繋がっている。花島公園お花見広場では、隣接する河川区域で親水護岸の整備が予定されている。	都市局 都市政策課 都市局 公園緑地部 緑政課	【都市政策課】 043-245-5332 【緑政課】 043-245-5772
		課題	現在、河川の魅力を十分引き出せていない。河川や沿川に位置する公園緑地等の資源を活かし、賑わい創出に向けた取り組みを行う必要がある。		
		募集	花見川沿川に位置する公園緑地（花島公園、花見川千本桜緑地、花見川緑地、袖ヶ浦第1緑地等）について、川沿いという立地を活かし、沿川のまち空間との連携・連続性を意識した民間活力の導入による、公園緑地の活性化に資するアイデアを花島公園を中心に募集したい。		
8	若年層の流入などによ る高経年住宅団地の活 性化策	現状	本市では、市内人口のうち3分の1以上が住宅団地に居住している。これらの団地は、公園や教育施設・その他の公共施設などが比較的近い。ゆったりした敷地に緑も多く、豊かな住環境が整っている。また、本市では団地住み替え支援事業を実施し、高経年住宅団地へ転居する子育て世帯・新婚世帯などに対し転居費用を補助している。	都市局 建築部 住宅政策課	043-245-5808
		課題	市内の高経年住宅団地では、居住者の高齢化が進行している。団地の魅力を若年層にも広く伝え、若年層を呼び込むことで団地の活性化に繋げる必要がある。		
		募集	団地暮らしが若年層の住替え先として促進されるよう、団地の良さの発信や、「団地住替え支援事業」のPRに繋がる取り組みなど、団地の活性化に資するアイデアを募集したい。		
9	デジタル人材育成のた めの教職員研修の実施	現状	本市では、GIGAスクール構想により1人1台PC端末が配付され、端末を有効活用することにより、協働的な学び、創造性を育む教育、効果的な個別学習の充実など一人一人の子どもに寄り添った新しいスタイルの学校教育を確立していくことを目指している。	教育委員会 学校教育部 教育センター	043-285-0905
		課題	本市における「コンピュータなどのICT機器を他の友達と意見交換したり、調べたりするために使用している児童生徒の割合」は、小・中学校とともに全国平均より低くなっている。1人1台端末の効果的な活用事例の横展開やこれら実践の定着に向けた取組など、児童生徒がICTの効果的な活用を進めるための教職員に対しての支援が必要である。		
		募集	GIGA端末の効果的な活用や、学習者中心の授業におけるテクノロジーの活用について学ぶことを目標とし、千葉市の教職員で自走していける研修のアイデアを募集したい。		
10	博物館案内業務の DX化	現状	現在、加曾利貝塚博物館は受付が無人である。また、現在整備中の新博物館では、学校団体や海外からの個人利用をはじめ、様々な来館者を想定している。	教育委員会 生涯学習部 文化財課	043-245-5963
		課題	現博物館では来館者に対する柔軟かつ迅速な対応（施設案内、行事案内、トラブル対応等）や防犯対策が課題となっているほか、新博物館では様々なニーズに合わせて案内業務を行う受付スタッフを確保する必要があるが、人件費高騰・人手不足が懸念される。		
		募集	加曾利貝塚新博物館の開館（令和12年度予定）を見据えて現博物館において導入する、デジタル技術を活用した博物館案内業務の効率化に係るアイデアを募集したい。		